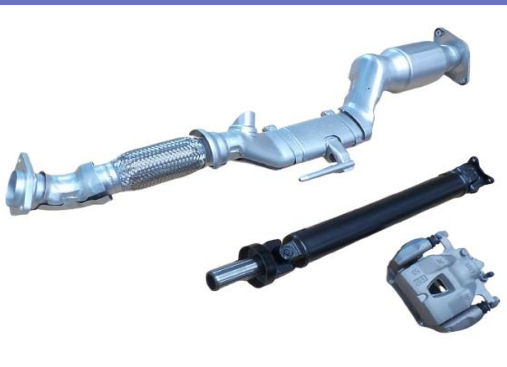




自動車の中古部品（リサイクルパーツ・リビルト）

株式会社三森コーポレーション



得意とするリプレイス商品
（写真は、上からマフラー、プロペ
ラシャフト、キャリパー）

- 本社所在地：宮城県仙台市宮城野区
- 事業概要：自動車リサイクルパーツ・リビルトパーツ・社外優良新品パーツ販売、オリジナルリプレイス加工部品製造・販売、車両買取・販売
- 常時使用する従業員：30名
（2025年10月期）
- 現在の売上高：11億円
（2025年10月期）
- 法人番号：6370001006185
- Web：https://3mori.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
鈴木 学

ワクワクを原動力に、リサイクル・カーパーツ業界に変革を

私たちは、自動車リユース及びリビルト・カーパーツを通じて、ユーザーやリテラー、そして業界に関わるすべての人々のカーライフとカービジネスをより豊かにすることを使命としています。

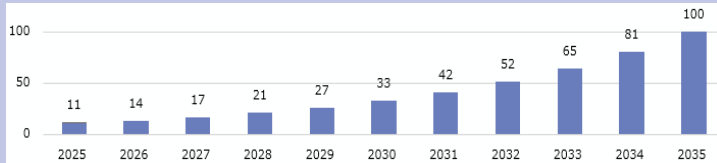
売上高100億円という成長目標は、単なる売上規模の拡大ではなく、自動車リユース及びリビルト・カーパーツの価値を再定義し、社会と業界の可能性を広げるための挑戦であり、資源循環型社会の実現に向け、私たちは「再生の力」で未来を創り出します。

挑戦への前向きな想いを原動力に、期待を超える品質とサービスを追求し、チーム全員が誇りと夢を共有することで、高品質でリーズナブルな補修部品の新たな価値を創出し、持続可能な成長の循環を社会にもたらします。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高100億円達成に向け、既存事業の更なる拡大等を行うことで成長を目指します（年率約25%の持続的成長を想定）。



課題

- ・成長の実現に向け、需要拡大に対応できる生産・受注体制の整備が必要です。
- ・商品開発や設備投資を継続的に行うための事業基盤の整備が必要です。
- ・有機的な成長に加え、外部との連携を含む成長機会を適切に活用するため、リスク管理や統合を見据えた体制整備が必要となります。これらを支える人材の育成・定着が重要な課題です。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・当社は、既存事業の着実な成長を基盤とし、安定的な収益創出力の向上を図っていきます。
- ・あわせて、商品ラインナップの拡充や取扱領域の見直しを通じ、顧客ニーズの変化や多様化に柔軟に対応していきます。
- ・事業規模の拡大に際しては、品質や供給体制を重視し、付加価値の向上と顧客満足度の維持・向上を両立させます。
- ・事業環境や市場動向を踏まえながら、外部との連携を含む成長機会についても検討し、段階的かつ持続的な成長を実現していきます。

実施体制

- ・成長戦略の実行にあたっては、経営層が中長期的な方向性を示し、組織全体で共通認識を持って取り組む体制を構築します。
- ・各部門が役割を明確にし、相互に連携することで、事業拡大に伴う業務負荷やリスクへの対応力を高めていきます。
- ・あわせて人材の育成や業務の標準化を進め、組織としての実行力と再現性を確保します。
- ・事業規模や環境変化に応じて体制を柔軟に見直しながら、外部パートナーとの連携も活用し、スピード感と安定性を両立した施策実行を行っていきます。